

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	16	課題区分	C	令和3年12月24日	
横断的な課題	大規模地震・噴火・水害等の発生時における対策の充実・強化						
地域重点政策						松本地域振興局	
実施機関	松本地域振興局			担当課	所属	総務管理課	
事業名	断層及び断層地形現地見学会				電話	0263-40-1903(内:2318)	
				E-mail	matsuchi-kenmin@pref.nagano.lg.jp		
事業概要等	目的 (目指す姿)	市村職員及び地元消防団員の防災意識の向上					
	現状と課題	松本地域には牛伏寺断層や松本盆地東縁断層など複数の活断層が存在する。これらは糸魚川-静岡構造線断層帯の一部であるが、これを起因とする地震のリスクが年々高まっているとされている。 一方で、活断層に関する知識や災害リスクの周知は、いまだ不十分な状況にある。 地域の防災対策のさらなる推進を図るため、行政職員及び地元消防団員が災害リスクに対する知見を深め、防災意識の向上を図る必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	松本地域に存在する活断層や、その活動により形成された地形を、専門家の解説のもと現地見学することで、管内市村の行政職員及び消防団員等の災害リスクに対する知見を深めるとともに、さらなる防災意識の向上につなげる。 【開催日時】令和3年11月1日(月) 13:00~17:00 【開催場所】松本市及び安曇野市(松本市城山公園他3か所) 【講師】信州大学地域防災減災センター 特任教授 大塚勉氏 【参集範囲】管内市村消防・防災担当者、地元消防団員、県職員					
	事業期間	令和3年11月 ~					
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	断層及び断層地形現地見学会開催事業	講師謝金	38,400				
	合計		38,400				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	行政職員及び消防団員の参加		50人	62人	● 達成		
	アンケート結果(防災意識の向上につながった参加者)		80%	100%	○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	松本地域に存在する活断層や、その活動により形成された地形の現地見学会を以下のとおり開催した。 【開催日時】令和3年11月1日(月) 13:00~17:00 【開催場所】松本市及び安曇野市(松本市城山公園他3か所) 【講師】信州大学地域防災減災センター 特任教授 大塚勉氏 【参集範囲】管内市村消防・防災担当者、地元消防団員、県職員 全18機関、62名の参加があり、開催後に実施したアンケートにおいて、今回の見学会が「防災意識の向上につながった」とする回答が100%であった。 その他、参加者からは「生活している地域の成り立ちを知ること、今後起こり得る災害への心構えができた」、「今後発生する地震に備え、防災に向けて地域住民向けの研修会を計画したい」等の声も上がり、本見学会の開催が、地域全体の意識向上に寄与したものと考えられる。						
今後の方向性	引き続き、地域の災害リスクの周知を行いつつ、防災意識の向上を図るための活動を行っていく。						